

# 発 言 通 告 書

- ① 代表質問    2. 一般質問    3. 質疑    4. 討論    5. 緊急質問

江戸川区議会議員

島村和成 殿

江戸川区議会議員

33 番 小俣 則子



江戸川区議会会議規則第50条第1項の規定により、下記のとおり通告します。

## 記

発 言 事 項 ・ 要 旨	答弁者
1, くすのきカルチャー教室と区施設使用料値上げについて (1)受講料負担について、くすのきカルチャー教室利用者の意見を聞くべき (2)受講料有料化公表及び撤回について、短期間の変化の経緯について、また、区民への説明について (3)カルチャー教室受講料は次年度だけでなく無償を続けるべき (4)4月から施設使用料値上げについて、物価高騰の影響が続いているため取りやめるべき	区長
2, 「持続可能な地域のあり方基本構想」策定について (1)これから生きていくうえで欠かせない地域のあり方の基本を決めるとした「持続可能な地域のあり方基本構想」を何故3月に策定するのか、急がず、十分時間をかけるべき (2)今後の進め方について、全ての町会・自治会、その他多くの区民が参加できるような、丁寧な説明会や意見交換会、タウンミーティングの開催など開くべき。今後のスケジュールと区民の意見反映はどのようにするのか (3)区政に関わる検討会や懇話会など、公開を原則に、多くの区民が傍聴できるような周知、広報のあり方の工夫について	区長
3, 高齢者への補聴器補助の拡充について	区長

発 言 事 項 ・ 要 旨	答 弁 者
<p>(1)補聴器現物支給を進めてきた区の政策の経緯、先進区から、23 区でも低い補助金額としている理由について</p> <p>(2)認知症リスクの研究が最も影響あるとした難聴と認知症との関連について現時点での区の認識について</p> <p>(3)記者会見の「歳を重ねても江戸川区」の高齢者支援に、難聴支援を加えて都の補助金の上限金額補助までの拡充を</p> <p>4, こども誰でも通園制度について</p> <p>(1)実施する 49 施設に区として経験のある保育士の配置を要請しているのか、また、保育士確保ができているのか</p> <p>(2)定期的な指導・検査や保育士による巡回指導の具体化と事業の検証について</p>	<p>区長</p>